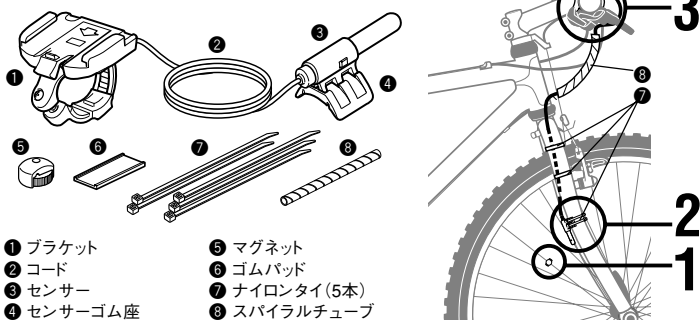


お使いの前にこの説明書を最後までよくお読みください。
この製品の機能をよく理解された上でご愛用ください。この説明書はお読みになった後も捨てずに、いつでも見られる状態で保管願います。

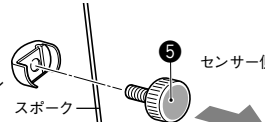
自転車への取付け

コンピュータ以外に次の部品が付属しています。全て揃っているか取付け前にご確認ください。



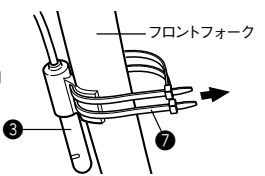
1 マグネットを取付けます

前輪のスポークにマグネット⑤をマグネット面がセンサー③に対面するように取付けます。

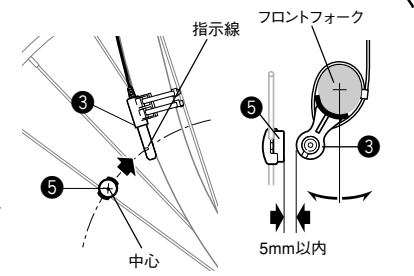


2 センサーを取付けて間隔を調整します

センサー③は位置がズレないように注意してナイロンタイ⑦で固定します。



重要 前輪が回転したときマグネット⑤の中心がセンサー③の指示線④を通過する位置に固定してください。

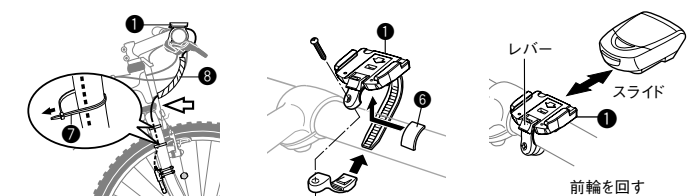


重要 センサーを回転させてマグネット⑤とのすきまが5mm以内になるように調整し、ナイロンタイをしっかりと締めつけます。

3 ブラケットを取付けます

コードはナイロンタイ⑦でフォークに止め、スパイラルチューブ⑥で自転車のアウトアーケブルに添わせて、ハンドルまで配線します。ブラケット①にゴムパッド②をはめ、ハンドルにネジでしっかりと固定します。コンピュータを「カチッ」と音がするまで差し込むと、接点は自動的に接続されます。外す時はレバーを押しながら前方へスライドします。

注意 ← 部分はハンドルを回したときにコードが引っぱられないように長さを調整します。



4 動作テストをします。

前輪を軽く回し、コンピュータに速度表示されるか確認します。

注意 速度表示しないときは、マグネットとセンサーの位置関係を再度確認してください。



警告

- 走行中はコンピュータに気を取られないで、安全走行を心掛けてください。
- マグネット・センサー・ブラケットはしっかりと自転車の取付け、定期的にガタやネジの緩みがないか点検してください。
- 使用済みの電池は誤って飲み込まないように管理し、定められた方法で処理してください。

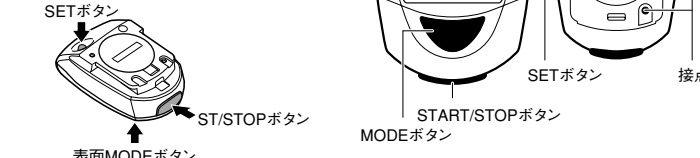
注意

- 炎天下の放置は避けてください。またコンピュータは分解しないでください。
- コンピュータや付属品を拭くときにシンナー、ベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使わないでください。

コンピュータの準備(初めて使うとき・電池交換した後)

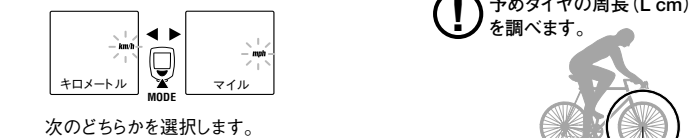
1 オールクリア操作をします

3つのボタン(MODE・ST/STOP・SETボタン)を同時に押します。
※安定した計測を行うため、初めて使うときや電池交換の後に必ず行います。



2 計測単位を選択します

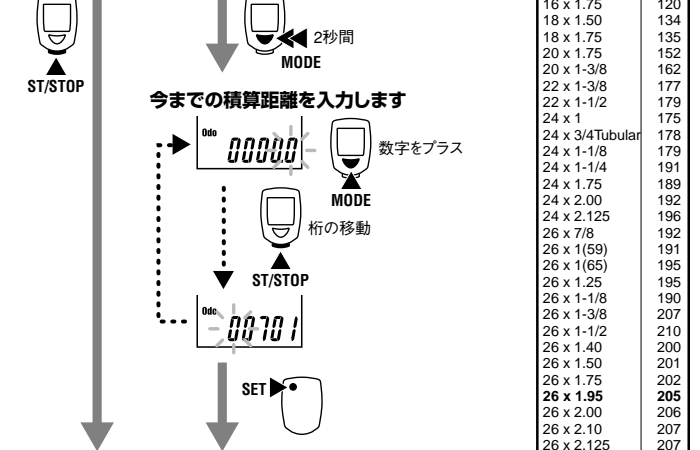
MODEボタンでキロメートルかマイルか、計測する単位を選択します。



次のどちらかを選択します。

- 今まで使っていたメータの積算距離を引継ぐときはMODEボタンを2秒間押します。続けて今までの積算距離を入力します。
- 積算距離を0からスタートさせる時はST/STOPボタンを押します。

積算距離を引継ぐとき(積算距離は入力した数値から始まります)



3 タイヤ周長をセット

自転車のタイヤ外周の長さをセンチ単位でセットします。

参考 右のタイヤ周長ガイドを活用すると便利です。SETボタンで確定され設定が完了します。

タイヤサイズ	L(cm)
14 x 1.50	102
14 x 1.75	106
16 x 1.50	119
16 x 1.75	120
18 x 1.50	134
18 x 1.75	135
20 x 1.75	152
20 x 1-3/8	162
22 x 1-3/8	177
22 x 1-1/2	179
24 x 1	175
24 x 3/4 Tubular	178
24 x 1-1/8	179
24 x 1-1/4	191
24 x 1.75	189
24 x 2.00	192
24 x 2.125	196
26 x 7/8	192
26 x 1(59)	191
26 x 1(65)	195
26 x 1.25	195
26 x 1-1/8	190
26 x 1-3/8	207
26 x 1-1/2	210
26 x 1.40	200
26 x 1.50	201
26 x 1.75	202
26 x 1.95	205
26 x 2.00	206
26 x 2.10	207
26 x 2.125	207
26 x 2.35	208
26 x 3.00	217
27 x 1	215
27 x 1-1/8	216
27 x 1-1/4	216
27 x 1-3/8	217
650 x 35A	209
650 x 38A	212
650 x 38B	211
700 x 18C	207
700 x 19C	208
700 x 20C	209
700 x 23C	210
700 x 25C	214
700 x 28C	214
700 x 30C	217
700 x 32C	216
700C Tubular	213
700 x 35C	217
700 x 38C	218
700 x 40C	220

準備完了(計測画面・走行時間へ)

コンピュータの操作

選択(下段)データの切替え

MODEボタンを押すと選択データは右図(計測画面)の順に切替ります。走行時間を表示してMODEボタンを2秒間押し続けると時刻に切替ります。MODEボタンを押すと走行時間に戻ります。走行距離を表示してMODEボタンを2秒間押し続けると走行距離の1と2を切替えることができます。1と2は次に切替えるまで選択したほうが表示されます。

計測のスタート/ストップ

計測中は計測単位アイコン(km/hまたはmph)が点滅します。積算距離と最高速度は計測の開始・停止にかかわらず更新されます。計測は手動と自動に切替えることができます。

●オートモード(自動計測)

画面に[AT]アイコンが点灯しているときは計測を自動で行います。これをオートモードと呼び車輪の動きを検知して自動的に計測のスタートとストップを行います。[AT]が点灯している時はST/STOPボタンで計測をスタート・ストップできません。

●手動計測

画面の[AT]アイコンが消灯している時はST/STOPボタンを使って計測のスタートとストップをします。ボタンを押すと走行時間・平均速度・走行距離1・走行距離2の計測を開始し、もう一度押すと停止します。

●オートモードをオンまたはオフするには

走行時間・平均速度・走行距離の1または2を表示して、裏面のSETボタンを押します。[AT]アイコンが点灯(オン)または消灯(オフ)に切替ります。

走行時間、走行距離、平均速度、最高速度のリセット

積算距離・走行距離2以外の表示の時、MODEボタンとST/STOPボタンを同時に2秒押すと、走行距離1・走行時間・最高速度・平均速度のデータをゼロに戻します。積算距離・走行距離2はリセットされません。

●走行距離2のリセット(単独リセット)

走行距離2を表示してMODEボタンとST/STOPボタンを同時に2秒押すと、走行距離2のデータだけがリセットされます。

コンピュータの機能

●節電機能

約1時間無信号状態が続くと時刻だけの節電画面になります。ボタンを押すか、走り出すと計測画面に戻ります。

●デュアルタイヤ周長

このコンピュータは♂と♂の2つのタイヤ周長が登録できます。タイヤ周長♂と♂は簡単に切替えができ、タイヤサイズが違う2台の自転車でコンピュータを共有できます。周長♂は低速走行用にプログラムしてあり、MTBでの使用をおすすめします。

●走行時間・平均速度・最高速度を大きく表示させる

Tm・Av・Mxの3つのデータは上段に表示して大きく見ることが出来ます。大きく見たいデータを表示してST/STOPボタンを2秒間押すと上下段のデータが入替ります。同じ操作で元に戻ります。走行時間の場合は下段には速度ではなく「時」が表示されます。

トラブルと処理

- 全く表示がでない。
 - 電池が消耗していませんか?
 - 新しい電池と交換し、オールクリアをしてください。
- 異常な表示がでる。
 - オールクリアをしてください。(可能な場合はオールクリア操作の前に積算距離(Odo)データを書き留め、計測単位選択後に手入力します)
- ST/STOPボタンを押しても計測を開始しない。
 - 画面に[AT]アイコンが点灯していませんか?
 - ボタン操作で計測をスタート・ストップするにはオートモードをオフにしてください。
- スピード表示がでない(スピード表示が出ないとき、本体の接点を金属片で数回ショートさせます。このテストで計測されるとコンピュータは正常で、ブラケット/センサー側の問題と考えられます。)
 - センサーとマグネットの距離が離れすぎていませんか?(間隔5mm以内)
 - センサーの指示線とマグネットの中心がずれていませんか?
 - マグネット・センサーの位置を調整し直してください。
 - 本体あるいはブラケットの接点に何か付いていませんか?
 - 接点を拭いてください。
 - コードが断線していませんか? 外観上異常がなくても断線している場合も考えられます。ブラケットセンサーセットを新しいものと交換してください。

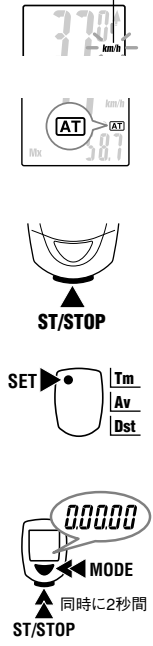
メンテナンス

コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

電池の交換

表示が薄くなってきたら電池の交換時期です。積算距離を継続するときには必ず電池を取り出す前に現在の積算距離をメモしてください。
・リチウム電池CR2032は10個が見えるように入れます。
・交換後は「コンピュータの準備」の手順に従い、各設定を行ってください。

計測画面



計測画面

走行速度 0.0(4.0)-105.9 km/h [0.0(3.0)-65.9 mph]

平均速度 Av 22.6 0.0-105.9 km/h [0.0-65.9 mph]

走行距離-1 Dst 12.34 0.00-999.99 km [mile]

走行距離-2 6.85 0.00-999.99 km [mile]

積算距離 Odo 12345 0.0-99999 km [mile]

最高速度 Mx 30.8 0.0(4.0)-105.0 km/h [0.0(3.0)-65.0 mph]

走行時間 Tm 0:12:34 0:00:00~9:59:59

時刻 10:10 0:00-23:59 [1:00-12:59]

製品仕様

- 使用電池/電池寿命 ----- リチウム電池 (CR2032)×1個、約3年(1日に約1時間使用の場合)
- 制御方式 ----- 4-bit 1-chip マイクロコンピュータ(水晶発振器)
- 表示方式 ----- 液晶表示
- 検知方式 ----- 無接触磁気センサー
- タイヤ周長セット範囲 ----- 100cm ~ 300cm (初期値:A:210 cm B:205 cm)
- 使用温度範囲 ----- 0°C~40°C (32°F~104°F)
- 寸法・重量(コンピュータ) --- 38 x 54 x 17.5 mm [1-1/2 x 2-1/8 x 11/16"] / 28 g [1.0 oz]
- *あらかじめ装着されている電池はモニター用ですので電池寿命は短くなります。
- *仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

製品保証について

2年保証:コンピュータのみ(付属品及び電池の消耗は除く)
正常な使用状態で万一故障した場合は無料で修理・交換いたします。お客様の お名前・ご住所・ご購入日・故障状態をご記入の上、製品と共に当社宛て直接お送りください。お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、当社より郵送にてお届けさせていただきます。

[宛先] 株式会社キャットアイ 製品サービス課
〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL: (06)6719-6863(ダイヤルイン) FAX: (06)6719-6033
ホームページ http://www.cateye.co.jp
e-メール support@cateye.co.jp

*アクセサリーパーツを別途販売していますのでご利用ください。

#169-9350 ヘビードューティワイヤ& ブラケットセンサーキット	#169-9755 アタッチメントキット	#169-9691 ホイールマグネット
#169-9300 [169-9305] ブラケットセンサーキット (ロング)	#169-9302 [169-9307] センターマウント ブラケットキット(ロング)	#166-5150 リチウム電池 (CR2032)
#169-9303 エアロパー用ブラケット センサーキット	#169-9304 ステム用ブラケット センサーキット	